

登録コード	T5038200	開講年度	2026				
授業科目	学外特別実習(16T以降)					担当教員	柳瀬 亮太
英文授業名	Internship					副担当	
単位数	1	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	
講義室				授業形態	実習	遠隔授業科目	備考
信大コンベンション	非該当						
(1)授業の達成目標	【授業で得られる「学位授与の方針」要素】				【授業の達成目標】		
	2 5 Tカリ, 2 3 Tカリ						
	【22T~】共通教育による幅広い教養と、工学の専門分野における基礎学力が身についている。				企業等での実習を通じて、実務上必要なスキル等を理解できるようになる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	企業等で実習し、レポートを作成する。						
(5)授業計画	実習の内容・期間・その他あらゆる条件は実習先により異なる。 ・6月上旬頃に受け入れ先の名称・実習内容・場所・期間・締切・その他の条件を掲示する。 ・夏休み期間中に、企業で実習をおこなう。 ・実習期間は10日-14日程度。 ・実習終了後、報告レポートと実習評価書を提出する。						
(6)成績評価の方法	以下の項目をもとに学科で審査し認定する。 ・実習終了に履修者が提出する報告レポート（実習日誌と考察） ・企業より提出される実習評価書						
(7)成績評価の基準							
(8)事前事後学習の内容							
(9)履修上の注意	1) 履修の進め方について、実習に先立って担当教員に相談すること。実習事後の申請は認めない。 2) 受け入れ先の規則や指示等に従うほか、マナーにも十分留意しなくてはならない。 3) 実習受け入れの決定は、大学外部との「約束」である。失われる信用は実習生個人のみにとどまらない。甘い考えで履修をはじめてはならない。 4) 学生総合共済・学生賠償責任保険への加入が必須。						
(10)質問,相談への対応	担当教員が対応する。						
(11)その他							
【教科書】	指定しない。						
【参考書】	指定しない。						